

北東アジア研究交流ネットワーク



ニューズレター

第 13 号

論文

中国におけるエコシティ政策と日中間協力の課題

金 振 1

TPP参加問題への日本の対応

山 邑 陽 一 4

トピック——新たな時代を迎えた朝鮮半島情勢

朝鮮半島の新情勢——北朝鮮の政治・経済の現状と展望

小 牧 輝 夫 8

韓国政治・外交の現状と展望

木 宮 正 史 11

編集後記

12

論文

中国におけるエコシティ政策と日中間協力の課題^{*)†)}

公益財団法人 地球環境戦略研究機関 (IGES)

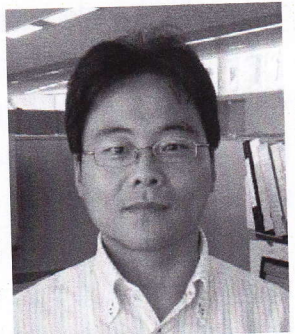
気候変動グループ 金 振

1. エコシティが求められる背景

中国の都市化率は1991年の30%から2010年の47.5%に上昇しており、さらに12次5カ年計画では、2015年までに都市化率を51.5%まで引き上げるとする国家目標を掲げている。将来的に、中国の都市化率は、2030年には65%に達するとの試算もある。このような都市化率の上昇を背景に、中国では様々なエコシティ政策が発表され、国を挙げての様々な取り組みが行われており、とりわけ「天津・中新生

態城」や「唐山・曹妃甸生態城」などのプロジェクトは、日本のみならず海外においても注目を集めている。

中国の都市化の推進背景として以下の2点が指摘できる。第1に、都市における農村人口の増加が挙げられる。2006年に公



^{*)} 本論文は、電力中央研究所調査報告書 Y10038「中国における環境配慮型都市政策—政策形成・執行過程における中央政府と地方政府の関係を中心に」、環境研究総合推進費 S-6「アジア低炭素社会研究プロジェクト」の研究成果の一部である。
報告書のダウンロード先：<http://criepi.denken.or.jp/jp/kenkikaku/report/detail/Y10038.html>

^{†)} 本論文の内容に基づいた報告が、2012年3月3日に開催された NEASE-Net 第21回政策セミナーにおいて行われた。(NEASE-Net)